

ジュエリー文化史研究会からのお知らせ—353—

2018.6.7

◎展覧会情報—ジョルジュ・ブラック展

露木宏

ショーメの展覧会ももうすぐ始まりますが、その前に見ておいて欲しい展覧会がありますのでご案内します。

「ジョルジュ・ブラック—メタモルフォーシス」展がパナソニック汐留ミュージアムで開かれています。

『日本装身具史』の年表にも入れておきましたが、ブラックのジュエリーは、日本では1966年（昭和41）に初めて紹介されました。あのデ・ビアスが日本のダイヤ市場の調査を開始した頃です。

その展覧会を見てジュエリーの美しさやアートとしてのジュエリーに目覚めた人もいたと聞きます。歴史に残る展覧会だったので（カタログはライブラリーに入っています）。

今回の展覧会にはブラックが晩年に取り組んだジュエリーがまとまって出品されています。

あまり注目されていないようですが、ジュエリーの仕事をする方・学ぶ方にとって大切な展覧会です。

まだ見ていない方は6月24日まで開催していますので、ぜひご覧ください。

<https://panasonic.co.jp/es/museum/exhibition/18/180428/>

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>